

操作のしかた

ワイヤードリモコン

各部の名称とはたらき

工場出荷時、保護シートを付けてあります。

温度設定

- ▽ 設定温度を1 ずつ下げます。
 - △ 設定温度を1 ずつ上げます。
- 送風時は温度設定ができません。
別売の昇降グリルを接続し、操作するときは、下降上昇に使用します。

タイマー設定

タイマー設定時に使用します。

リモコンセンサー

通常は室内ユニットの温度センサーが温度を感知していますが、リモコンの周辺の温度を感知させることもできます。詳しくはお買いあげの販売店にご相談ください。

フィルター(単発押し)

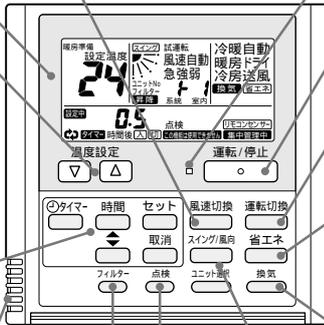
フィルターサインを消灯させるときに使用します。
フィルターが表示されたときにはフィルター掃除後、ボタンを押してください。

フィルター(4秒以上の長押し)

別売の昇降グリルを接続したときに使用します。

風速切換

お好みの風速にします。
送風時は自動になりません。



運転ランプ

運転中は点灯します。異常時、保護装置動作中は点滅します。

運転/停止

運転/停止させるときに使用します。

運転切換

運転モードを切り換えるときに押します。

省エネ (省エネボタンのあるリモコンのみ)

運転中にボタンを押すとリモコンの表示部に「省エネ」が表示され、省エネ運転を開始します。もう一度ボタンを押すと表示は消え、通常の運転になります。

換気

市販の換気扇等を接続したときに使用します。換気ボタンを押すと換気扇が運転、停止します。エアコンを運転、停止したときは、換気扇も同時に運転、停止します。(換気扇が運転中はリモコンの表示部に「換気」が表示されます。)

換気ボタンを押したとき、リモコンの表示部に「この機能は使用できません」が表示された場合は換気扇が接続されていません。

オートフラップ

スイング/風向 自動スイングやフラップの角度を設定します。

ユニット選択 1台のリモコンで室内ユニットを複数台運転している場合、風向調節時や昇降グリルを操作時にユニットを選択します。

点検ボタン

サービス時に使用します。
通常は使用しないでください。

試運転中に表示します。

フラップの上下動作中に表示します。

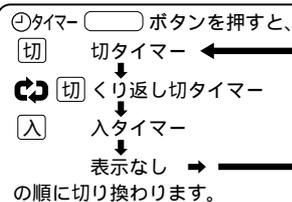
フラップの位置を表示します。

表示中は室内送風機が停止、または微風運転になります。

設定温度を表示します。

タイマー設定中を表す表示です。

タイマーの時間を表示します。
(異常時には警報を表示します。)



風速自動、急、強、弱のいずれかを表示します。

ユニット選択ボタンで選択されている室内ユニットや異常表示をしている室内ユニットNoを表示します。

運転の状態を表示します。

市販の換気扇等を接続したとき換気扇運転中に表示します。

省エネ運転中に表示します。

リモコンセンサー使用時に表示します。

遠隔運転時に表示します。遠隔側でリモコン操作禁止を設定している場合、運転/停止・運転切換・温度設定のボタンを操作したとき集中管理中が点滅し、変更を受け付けません。

ボタンを押しても操作できないときに表示します。

保護装置動作時および異常時に表示します。

フィルターの掃除時期をお知らせします。

別売の昇降グリルを接続したとき、フィルター昇降状態になると表示します。

ワイヤードリモコン / RCS-SH80E, EN...別売品 機能と操作

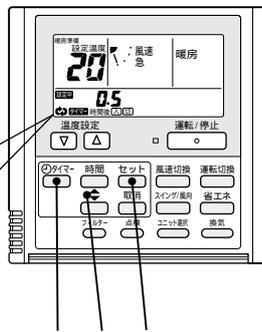
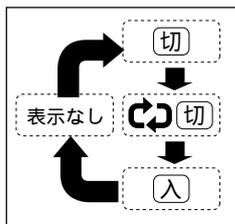
タイマー運転のしかた

・運転中にタイマー設定を行ってください。

こんなときにお使いください。		表示部
設定した時間にエアコンを停止させたいとき	切タイマー	切
毎回、設定した時間にエアコンを停止させたいとき	くり返し切タイマー	くり切
設定した時間にエアコンを運転させたいとき	入タイマー	入

タイマー時間について	
時間	設定時間を0.5時間(30分)ずつふやします。上限は72.0時間です。
時間	設定時間を0.5時間(30分)ずつへらします。下限は0.5時間です。

①タイマー() ボタンを押すごとに次のように切り切り換わります。



使用例

切タイマー設定

(例) 30分後に運転を停止させたいとき

①タイマー() を1回押すとリモコンに 切 が表示されます。設定中 と時間データが点滅します。

時間() を押して、時間を 0.5 に合わせます。

セット() を押します。設定中 が消えて時間が点灯します。

くり返し切タイマー設定

(例) 毎回2時間30分後に運転を停止させたいとき

①タイマー() を2回押すとリモコンに くり切 と 切 が表示されます。設定中 と時間データが点滅します。

時間() を押して、時間を 2.5 に合わせます。

セット() を押します。設定中 が消えて時間が点灯します。

入タイマー設定

(例) 8時間後に運転をさせたいとき

①タイマー() を3回押すとリモコンに 入 が表示されます。設定中 と時間データが点滅します。

時間() を押して、時間を 8.0 に合わせます。

セット() を押します。設定中 が消えて時間が点灯します。

- 切タイマーがはたらき2.5時間後に運転が停止します。再び、運転/停止ボタンを押して運転すると、2.5時間後に運転が停止します。
- タイマー運転を中止させるときは、取消() ボタンを押します。タイマー表示が消えます。
- 入タイマー設定直後、エアコンは停止します。

昇降グリルの操作方法

(別売の昇降グリルを接続してある場合)

昇降グリルの操作(下降・停止・上昇)を行うとき、操作ボタンを押してから、昇降グリルが下降・停止・上昇するまで数秒時間がかかります。昇降グリルについての詳しい説明は、昇降グリルに付属されている取扱説明書をご覧ください。フィルター昇降操作を行うとフィルターサインが消えます。

フィルター() ボタンを4秒以上押すとリモコンに 昇降 が点滅します。(室内ユニットの運転は停止します。)
この機能は使用できません が表示されたとき、昇降グリルは接続されていません。

1台のリモコンで室内ユニットを複数台運転している場合(グループ制御)、リモコンにユニット が表示されますので、ユニット選択を押して、操作する室内ユニットを選択してください。

下降させるとき

温度設定() を押してください。昇降グリルはゆっくりと降りてきます。障害物に当たったとき、昇降グリルは停止します。

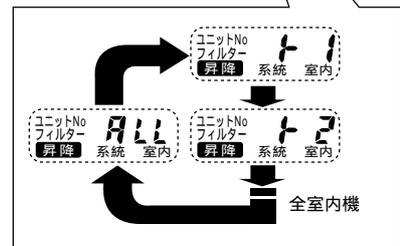
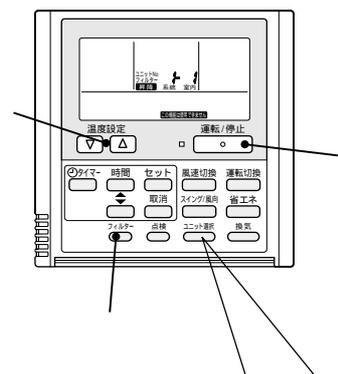
停止させるとき

運転/停止ボタンを押してください。昇降グリルの下降、上昇が停止します。停止を押さないと下げていくと、自動的に停止します。下降中または上昇中に次の操作を行うときは必ず、一度停止をしてから行ってください。昇降グリルの高さは変更することができます。変更したい場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

上昇させるとき

温度設定() を押してください。昇降グリルが上昇します。昇降グリルがきちんと収まると数秒後にモーターが停止します。モーターが停止したことを確認してください。

フィルター() ボタンを4秒以上押すとリモコンの表示が消えます。昇降グリルが動作中にフィルター() ボタンを4秒以上長押しすると、昇降グリルは停止して、リモコンの表示が消えます。再度、昇降グリルを動かしたいときは、に戻ってください。

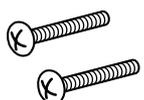


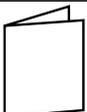
ユニット選択() ボタンを押すごとに次のように切り換わります。ユニット は、室外ユニット - 室内ユニット

ワイヤードリモコン / RCS-SH80E, EN...別売品 施工

据付(電気)工事担当およびサービス担当のかたへ

リモコンスイッチ付属品

番号	付属部品	個数
	リモコンスイッチ 	1
	小ネジ M4 × 25 	2

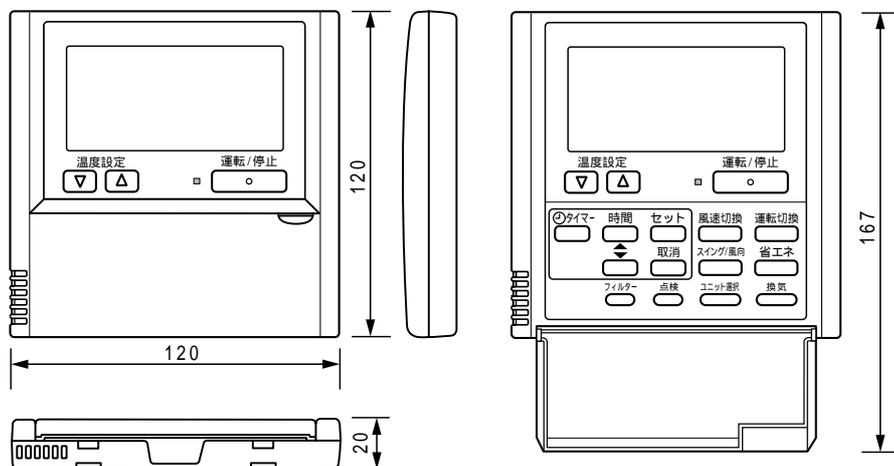
番号	付属部品	個数
	木ネジ 	2
	据付工事説明書 	1

リモコンスイッチの設置方法のお願い

設置場所

- リモコンの取付け高さは、床面より1～1.5mの範囲内にして、室内の平均的温度を感じる場所に設置してください。
- 直射日光や直接外気が当たる窓際等への設置はしないでください。
- 室内の空気の流れから外れた物かげや物の裏側等に設置しないでください。
- このリモコンは防湿・防滴仕様ではありませんので、冷凍・冷蔵庫内には設置しないでください。
- リモコンは、必ず壁面等に垂直に設置してください。
- リモコンを並列設置するときは5mm以上離してください。

外形寸法図

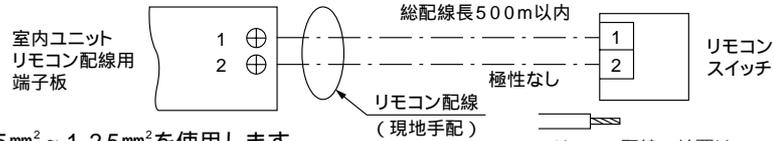


ワイヤードリモコン / RCS-SH80E, EN...別売品 施工

リモコンスイッチの取り付けかた

- 注1 リモコン配線は、電源配線などといっしょにより合わせたり、同一金属管内に収納しますと、誤動作の原因となりますので避けてください。
- 注2 リモコンスイッチは、ノイズの発生源から離して据付けてください。
- 注3 ユニット電源にノイズを誘導している場合は、ノイズフィルタを取り付ける等の処置が必要です。

接続図

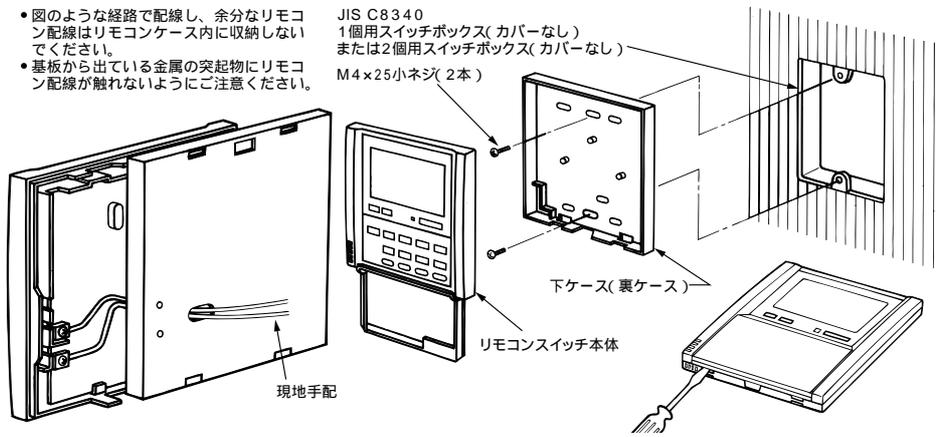


- 配線は0.5mm² ~ 1.25mm²を使用します。
- 誤配線すると故障の原因になります。
- リモコン配線には、柔軟性のあるケーブルをご使用ください。
- 単線は使用しないでください。 推奨 電線(エコ電線) VCTF (EM・ECTF)
VCT (ECO120)
MVV-S (EM・MEE-S)

リモコンスイッチを埋込型としてご使用の場合は、あらかじめ現地で壁内に埋込まれた下図に示すJISボックス(現地手配)に取り付けてください。

- 図のような経路で配線し、余分なリモコン配線はリモコンケース内に収納しないでください。
- 基板から出ている金属の突起物にリモコン配線が触れないようにご注意ください。

JIS C8340
1個用スイッチボックス(カバーなし)
または2個用スイッチボックス(カバーなし)
M4×25小ネジ(2本)



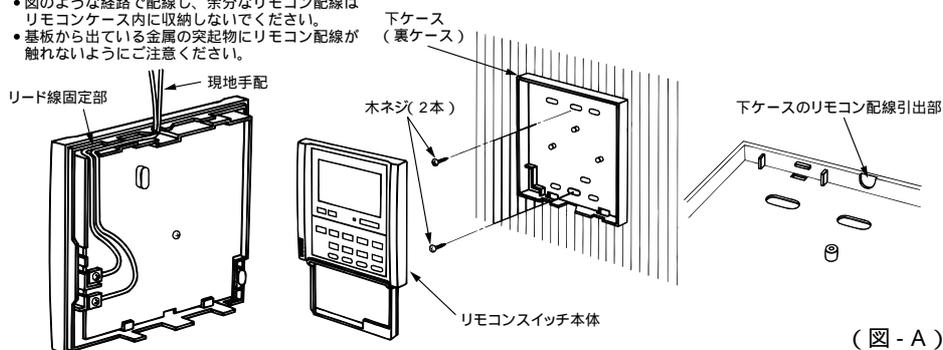
リモコン本体下側の溝にマイナスドライバー等押しこんであげ、下ケースを外してください。

リモコンスイッチ下ケースを付属のM4小ネジ(2本)を使用して固定します。なお、取り付ける前に使用するJIS BOXに対応するビス用穴をドライバー等で押しあけてください。リモコン端子台に、リモコン配線を接続してください。リモコンの配線は、室内ユニットの端子番号を確認の上、誤配線のないよう接続してください。(誤配線するとこわれます。)

リモコンスイッチ本体を下ケースのツメに合わせ、はめ込み取り付けてください。

- 露出型としてご使用の場合は、リモコンスイッチが固定できる壁面に取り付けてください。

- 図のような経路で配線し、余分なリモコン配線はリモコンケース内に収納しないでください。
- 基板から出ている金属の突起物にリモコン配線が触れないようにご注意ください。



(図-A)

リモコン配線は、下ケースリモコン配線引出部(中央上部の肉薄部)をニッパ等で切り欠き、この部分より出してください。(図-A)

リモコン配線は、室内ユニットの端子番号を確認の上、誤配線のないよう接続してください。(誤配線するとこわれます。)

リモコン下ケースを木ネジ(2本)を使用して壁面に固定しリモコンスイッチ本体を下ケースのツメに合わせ、はめ込み取り付けてください。

リモコンスイッチを複数個設置される場合のお願い

この2リモコン制御は、1台もしくは複数台のユニットを、複数個のリモコンで操作するものです。(最大2個まで設置可能です。)

設定の方法

この制御を行う時は、次の手順にて設置をしてください。

複数個設置した中の1個は親リモコンとしてください。(工場出荷状態)

もう一個のリモコンは子リモコンにしてください。

リモコン親子設定のしかた

セット + **運転切換** ボタンを4秒以上押します。

温度設定 / ボタンで、項目コード **01** を指定します。

時間 / ボタンで、設定データを **0001** (親) から **0000** (子) に変更します。

セット ボタンを押します。(表示が点滅から点灯に変わればOK)

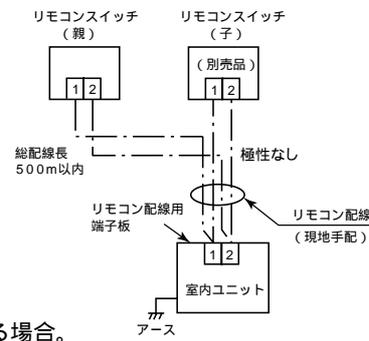
点検 ボタンを押します。

設定した情報は、リモコンの電源が切れても保持されます。

基本配線図

注：配線は誤配線のないように接続してください。
(誤配線するとこわれます。)

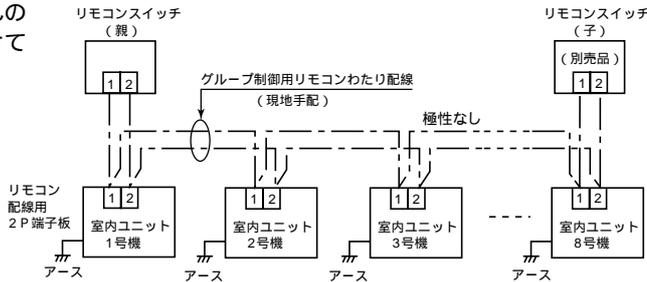
- 室内ユニット1台を、リモコン2ヶ所設置にて操作する場合。



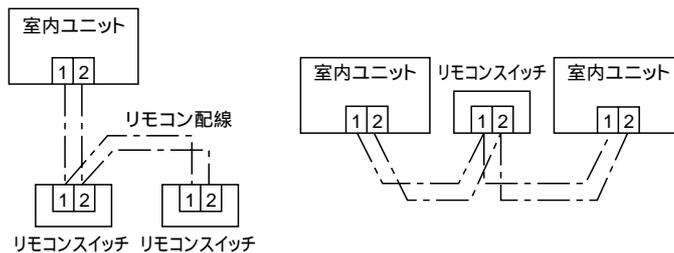
- 複数台グループ制御を、リモコン2ヶ所にて操作する場合。

親、子リモコンはいずれの室内ユニットに取り付けても動作します。

総配線長500m以内。
ただし室内ユニット間の
わたりは200m以内。



以下のようなリモコンで渡る配線は禁止です。



ワイヤードリモコン / RCS-SH80E, EN...別売品 施工

リモコン試運転設定

リモコンの **点検** ボタンを 4 秒以上押し液晶表示部に “ 試運転 ” と表示されてから、**運転 / 停止** ボタンを押してください。

- 試運転中は液晶表示部に “ 試運転 ” と表示されます。
- 「 試運転 」 の位置では温度調節はできません。

機械に無理がかかりますので試運転時以外は使用しないでください。

「 試運転 」 は暖房、冷房、送風のいずれかの運転モードでご使用ください。

(注) 電源投入後、および運転停止後約3分間は室外ユニットは運転しません。

試運転終了後は再度 **点検** ボタンを押して液晶表示部の “ 試運転 ” 消灯を確認してください。

(このリモコンは連続試運転を防止するために、60分タイマ解除機能付となっています。)

室温センサーの切換え方法

室温センサーは、室内ユニットとリモコンスイッチに内蔵されています。

室温センサーは、どちらか一方で操作します。通常は室内ユニット側に設定されていますが、リモコン側へ切り替えるには以下の手順で設定します。

点検 + **取消** + **セット** ボタンを 4 秒以上押します。

注) 最初に表示されるユニットNoはグループ制御の親機の室内アドレスです。

注) **ユニット選択** ボタンを押さないでください。

温度設定 / ボタンで、項目コード **32** を指定します。

時間 / ボタンで、設定データを **0000** (室内ユニット側) から **0001** (リモコン側) に変更します。

セット ボタンを押します。(表示が点滅から点灯に変わればOK)

点検 ボタンを押します。

通常の停止状態になります。この時、液晶表示部には “ **リモコンセンサー** ” と表示されます。

注1) 2リモコン制御の時は、親リモコン / 子リモコンのどちらからでも設定できますが、リモコンセンサーになるのは親リモコンです。

注2) グループ制御時はグループアドレスが親機の室内ユニットに設定しないとリモコンセンサーが働きません。

注3) リモートセンサーとリモコンスイッチを併用する場合はリモコンスイッチのリモコンセンサーは使用しないでください。

換気扇との接続について

室内コントロール基板上の換気扇出力 (FAN DRIVE : 2P (白), DC12V) (注) で市販の換気扇等を運転する場合は、**換気** ボタンによって操作可能にする、設定変更を行ってください。

点検 + **取消** + **セット** ボタンを4秒以上押します。

注) 最初に表示されるユニットNoはグループ制御の親機の室内アドレスです。

注) **ユニット選択** ボタンを押さないでください。

温度設定 / ボタンで、項目コード **31** を指定します。

時間 / ボタンで、設定データを **0000** から **0001** に変更します。

セット ボタンを押します。(表示が点滅から点灯に変わればOK)

点検 ボタンを押します。

通常の停止状態になります。**換気** ボタンを押して、液晶表示部に “ **換気** ” と表示されることを確認してください。

(注) 室内コントロール基板に接続する専用配線 (別売品) が必要になります。

簡単設定機能

簡単設定操作をするリモコンの接続されている、個別またはグループ制御室内ユニットのフィルター寿命、運転モード優先切換、集中制御アドレス等の設定を行います。

簡単設定モードを行うと、簡単設定操作を行っているリモコンの接続されている、個別またはグループ制御室内ユニットが停止します。

操作手順

点検 + **換気** ボタンを同時に 4 秒以上押しつづけます。

リモコンの液晶表示部に、**設定中** とユニットNo. **X-X** (グループ制御の場合は **ALL** を表示) 項目コード **01**、設定データ **00 XX** が点滅表示されます。(図 - 4) この時、室内ユニットのファン (グループ制御の場合は全ての室内ユニット) が回転します。

グループ制御を行っている場合は、**ユニット選択** ボタンを押して設定しようとする室内ユニットのアドレス (ユニットNo.) を選択します。この時、選択された室内ユニットのファンが回転します。

ユニットNo. **ALL** の場合は全ての室内ユニットに同一の設定を行います。

温度設定 / ボタンを押して、設定変更する項目コードに切り換えます。

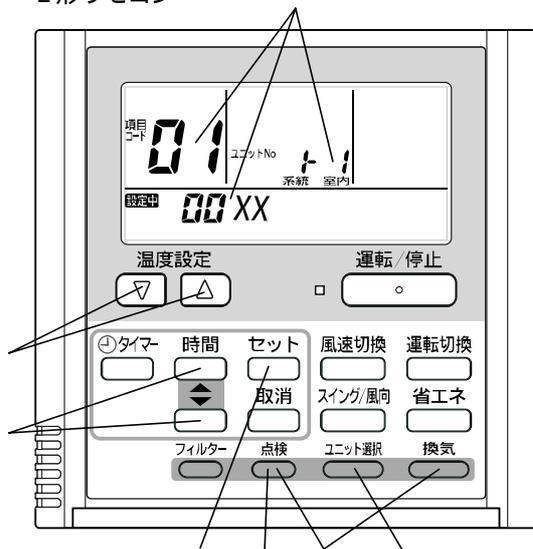
タイマー時間 / ボタンを押して、希望する設定データに切り換えます。

項目コード、設定データは次ページ参照

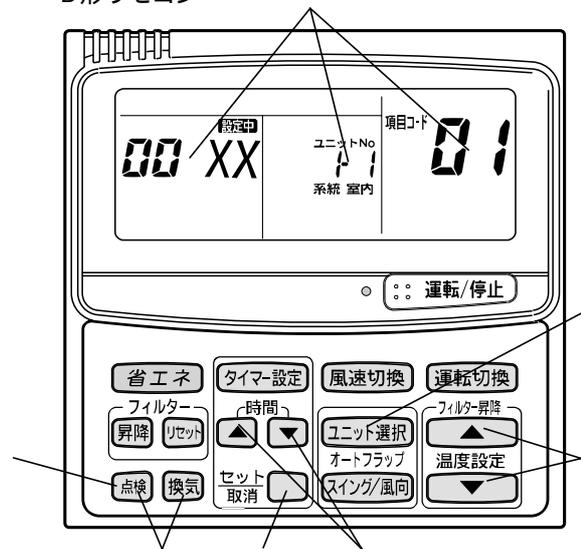
セット ボタンまたは **セット取消** ボタンを押す。(点滅表示が点灯に変わって設定完了)

点検 ボタンを押すと通常のリモコン表示に戻ります。

E 形リモコン



B 形リモコン



(図 - 4)

ワイヤードリモコン / RCS-SH80E, RCS-SH80B...別売品 簡単設定機能

簡単設定項目一覧

項目コード	項 目	設 定 デ ー タ		
		番 号	内 容	
01	フィルターサイン点灯時間 (フィルター寿命)	0000	表示なし	
		0001	150時間	
		0002	2,500時間	
		0003	5,000時間	
		0004	10,000時間	
		0005	目詰まりセンサーを使用	
02	フィルター汚れ程度	0000	標準	
		0001	汚れが多い場合(フィルターサインの点灯時間を設定値の1/2にします)	
03	集中制御アドレス	0001	集中制御アドレス1	
		0002	集中制御アドレス2	
		}	}	
		0064	集中制御アドレス64	
		0099	集中制御アドレス未定	
04	運転モード優先切換	0000	通常	
		0001	優先	
05	暖房サーモOFF時風速		圧縮機ON時	圧縮機OFF時
		0000	弱風1分、微風3分	微風
		0001	弱風	微風
		0002	微風	微風
		0004	弱風1分、微風3分	弱風
		0005	弱風	弱風
		0006	微風	弱風
06	暖房時吸込温度シフト	0000	シフト無し	
		0001	吸込温度1deg低くシフト	
		0002	吸込温度2deg低くシフト	
		0003	吸込温度3deg低くシフト	
		0004	吸込温度4deg低くシフト	
		0005	吸込温度5deg低くシフト	
		0006	吸込温度6deg低くシフト	
07	電気ヒーター取付有無の切換	0000	ヒーター無	
		0001	ヒーター有	
08	暖房サーモOFF時加湿	0000	なし	
		0001	あり	
0A	リモコンセンサー用 サーモディファレンシャル変更	0000	サーモOFF差温 - 1.0deg (出荷時設定)	
		0001	サーモOFF差温 - 0.5deg	
0b	EXCT入力切換	0000	EXCT入力をデマンド入力として扱う	
		0001	EXCT入力をO2入力として扱う	
0c	暖房準備表示	0000	表示なし	
		0001	表示あり	
0d	冷暖房自動	0000	許可	
		0001	不可	
0E	モード従属	0000	通常	
		0001	親室内ユニットの運転モードに従う	
0F	冷専	0000	通常	
		0001	冷専(項目コード0D「1」に設定してください)	

- 〔ご注意〕・サーモOFF時の加湿は気化式加湿器以外は設定しないでください。水漏れや送風機故障の原因になります。
・設定変更する際には、機器の用途や形式を考慮してください。誤った設定は不都合が生じることがあります。
・この一覧に記載されていない設定データに変更しないでください。
・10馬力四方向天井カセットは、2個の室内ユニットアドレスを持っています。設定はその両方に行ってください。

ワイヤードリモコン / RCS-SH80E, RCS-SH80B...別売品 詳細設定機能

詳細設定機能

詳細設定操作をするリモコンの接続されている、個別またはグループ制御室内ユニットの系統アドレス、室内ユニットアドレス等の設定を行います。

詳細設定モードを行うと、詳細設定操作を行っているリモコンの接続されている、個別またはグループ制御室内ユニットが停止します。簡単設定の項目も設定できます。

操作手順

[点検] + [セット] + [取消] ボタンまたは [点検] + [換気] + $\frac{\text{セット}}{\text{取消}}$ ボタンを同時に4秒以上押しつづけます。リモコンの液晶表示部に、**設定中** とユニットNo. X-X、項目コード 10、設定データ 00XX が点滅表示されます。(図-5)

グループ制御を行っている場合は、[ユニット選択] ボタンを押して設定しようとする室内ユニットのアドレス(ユニットNo.)を選択します。この時、選択された室内ユニットのファンが回転します。

温度設定 \square / \square ボタンを押して、設定変更する項目コードに切り換えます。

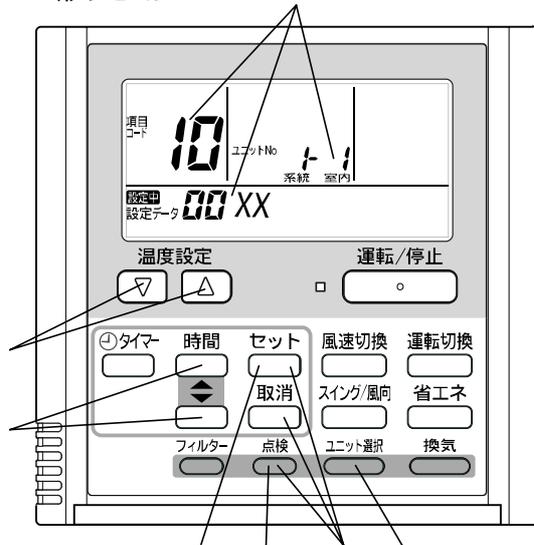
タイマー時間 \square / \square ボタンを押して、希望する設定データに切り換えます。

項目コード、設定データは次ページ参照

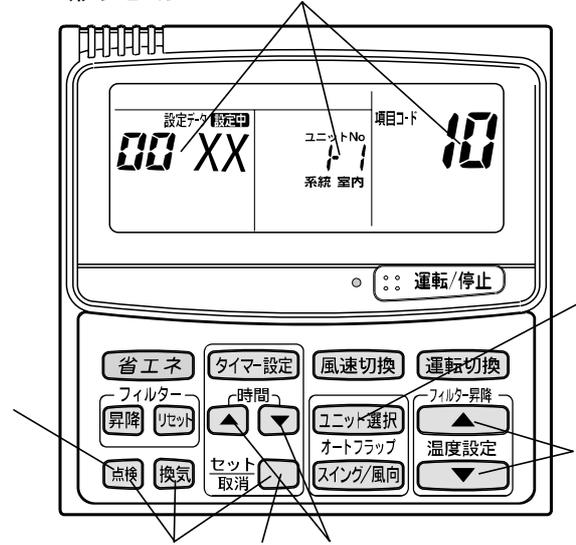
[セット] ボタンまたは $\frac{\text{セット}}{\text{取消}}$ ボタンを押す。(点滅表示が点灯に変わって設定完了)

[点検] ボタンを押すと通常のリモコン表示に戻ります。

E形リモコン



B形リモコン



(図-5)

ワイヤードリモコン / RCS-SH80E, RCS-SH80B...別売品 詳細設定機能

詳細設定項目一覧

項目コード	項 目	設 定 デ ー タ					
		番 号	内 容	番 号	内 容	番 号	内 容
10	形式	0000	1方向天井カセット形	0001	4方向天井カセット形	0002	2方向天井カセット形
		0003	高天井1方向カセット形	0004	天井ビルトインカセット形	0005	ビルトインオールダクト形
		0006	天井埋込形	0007	天井吊形	0008	壁掛形
		0009	天吊形厨房用エアコン	0010	ペリメータ用床置形	0011	ペリメータ用床埋込形
		0014	壁ビルトイン形	0015	床吹出しパッケージ	0016	直膨コイル付外気処理ユニット
		0017	ハイフレッシュ	0028	床置形(ダクト)	0034	床置形(プレナム)
11	室内ユニット能力	0001	22	0003	28	0005	36
		0007	45	0009	56	0011	71
		0012	80	0013	90	0015	112
		0017	140	0018	160	0021	224
		0023	280				
12	系統アドレス	0001	1号機				
		0002	2号機				
		0003	3号機				
		}	}				
		0030	30号機				
		0099	未定				
13	室内ユニットアドレス	0001	1号機				
		0002	2号機				
		0003	3号機				
		}	}				
		0064	64号機				
		0099	未定				
14	グループ制御アドレス	0000	個別(1対1:グループ配線をしていない室内ユニット)				
		0001	親機(グループ制御をしている室内ユニットの内一台)				
		0002	子機(グループ制御をしている室内ユニットの内親機以外)				
		0099	未定				
17	冷房吸込み温度シフト	-010	吸込み温度を-10 シフトします				
		-009	吸込み温度を-9 シフトします				
		}	}				
		-001	吸込み温度を-1 シフトします				
		0000	吸込み温度シフト無し				
		0001	吸込み温度を1 シフトします				
		}	}				
		0009	吸込み温度を9 シフトします				
0010	吸込み温度を10 シフトします						
18	運転開始からの自動 停止時間 5分単位で設定可能	0000	機能無効				
		0001	運転開始から5分後に自動停止				
		0002	運転開始から10分後に自動停止				
		}	}				
		0123	運転開始から615分後に自動停止				
		0124	運転開始から620分後に自動停止				
0125	運転開始から625分後に自動停止						

ワイヤードリモコン / RCS-SH80E, RCS-SH80B...別売品 詳細設定機能

項目コード	項 目	設 定 デ ー タ				
		番 号	内 容			
1b (1B)	強制サーモON時間	0000	5分			
		0001	4分			
1c	冷房吹出温度シフト	- 010	- 10			
		- 009	- 9			
		- 008	- 8			
		}	}			
		0010	10			
1d	暖房吹出温度シフト	- 010	- 10			
		- 009	- 9			
		- 008	- 8			
		}	}			
		0010	10			
1e	「冷暖自動」モード時の冷暖切換温度シフト	0001	±1			
		0002	±2			
		0003	±3			
		}	}			
		0007	±7			
1f (上限値) 20 (下限値) 21 (上限値) 22 (下限値) 23 (上限値) 24 (下限値) 25 (上限値) 26 (下限値)	リモコン設定温度範囲の変更	冷	0018	18		
			0019	19		
		房	}	}		
			0029	29		
			0030	30		
			0016	16		
		暖	0017	17		
			}	}		
			0029	29		
			0030	30		
ド	ラ	イ	0018	18		
			0019	19		
			}	}		
			0029	29		
0030	30	冷	暖	自動	0017	17
					0018	18
					}	}
					0026	26
					0027	27
29	加湿器運転	0000	通常			
		0001	熱交換器温度条件無視			
2a	FILTER(CN70)入力切替	0000	フィルター入力(差圧スイッチ入力)			
		0001	警報入力(空気清浄機等の異常入力用)			
		0002	加湿器入力(加湿器ON時にドレンポンプと連動します。)			
2c	室内電子制御弁	0000	有			
		0002	無			
2e	T10端子切換	0000	通常(別売のリレー中継基板またはJEMA標準HA端子として使用)			
		0001	切り忘れ防止用として使用			
		0002	火災防止入力			

ワイヤードリモコン / RCS-SH80E, RCS-SH80B...別売品 詳細設定機能

項目コード	項 目	設 定 デ ー タ	
		番 号	内 容
2F	ドレンポンプ自動運転	0000	強制運転しない
		0001	1分間強制運転
		}	}
		0060	連続運転
30	さがあるグリル操作	0000	無
		0001	リモコンからさがあるグリル操作
31	換気扇操作	0000	無
		0001	リモコンから換気扇操作
32	ワイヤードリモコンセンサー	0000	使用せず(ボディーセンサー使用)
		0001	リモコンセンサー使用
34	「運転切換管理中」表示	0000	通常(表示あり)
		0001	表示せず
35	ウィークリータイマー 使用時の切り忘れ機能	0000	無
		0001	停止時刻の設定のみ有効
38	クリーンPAC (HEPAフィルター)	0000	無し(通常制御)
		0001	有り(リモコンがONで、ファンモーター系の警報以外であれば送風機を運転)
3A	吹き出し温度設定	0000	吹き出し温度制御しない
		0001	吹き出し温度制御する
3b	ガス管弁設定	0000	ガス管弁なし
		0001	ガス管弁あり
3C	冷風吹き出し熱交温度 (冷風防止制御の熱交 温度制御点)	0013	制御温度13
		0014	制御温度14
		}	}
		0025	制御温度25
		0026	制御温度26
3d	送風出力切替	0000	ファン連動出力(室内ファン動作中にON)
		0001	送風モード運転出力
3E	ドレンポンプ遅延 運転時間	0000	遅延運転なし
		0001	1秒遅延運転
		0002	2秒遅延運転
		}	}
		0058	58秒遅延運転
		0059	59秒遅延運転
		0060	60秒遅延運転
40	加湿器設定	0000	加湿器出力OFF/ドレンポンプ停止
		0001	加湿器出力ON/ドレンポンプ運転
		0002	加湿器出力ON/加湿器運転積算時間が60分でドレンポンプを1分間 運転
		0003	加湿器出力ON/ドレンポンプ停止
45	フラップ動作モード	0000	標準設定
		0001	ドラフト軽減モード(フラップ固定の下限位置を上方に変更)
46	フラップスイング モード	0000	スマッジング軽減モード(フラップスイングの上限位置を下方に変更)
		0001	通常モード
		0002	フラップスイングのドラフト軽減モード(下限位置を上方に変更)

ワイヤードリモコン / RCS-SH80E, RCS-SH80B...別売品 詳細設定機能

項目コード	項 目	設 定 デ ー タ		
		番 号	内 容	
5d	ファンタップ設定 (フィルター等の取付 による風量低下防止 の為のファンタップ 変更)		DCファンタップ 運転モード	使用用途
		0000	標準	標準
		0001	高天井対応	高天井設定1 (標準パネル時)
			低静圧 フィルター用	超ロングライフフィルター、オイルガードパネル、 アンモニア脱臭フィルター、光再生脱臭フィルター、 昇降グリル付オイルガードパネル
		0003	高天井対応	高天井設定2 (標準パネル時) 高所専用昇降グリル
			低静圧 フィルター用	(抗菌)高性能フィルター(90%)、 (抗菌)高性能フィルター(65%)、 空気清浄ユニット、空気清浄ユニット+光再生脱臭 フィルター、デオドラント(活性炭)フィルター
0006	しゃ風材用	3方向吹出時、吐出ダクト接続時		
5E	加湿器ON時間 (60秒毎のON時間)	0000	加湿器出力なし	
		0001	1秒間	
		0002	2秒間	
		}	}	
		0058	58秒間	
		0059	59秒間	
		0060	連続	
5F	繰返しタイマー切換	0000	機能無効	
		0001	機能有効	
60	タイマー機能変更禁止	0000	機能無効	
		0001	機能有効	
62	スマッジング制御	0000	スマッジング制御なし	
73	ボタン操作の禁止設定	0000	省エネ禁止 (省エネボタンを押してもリモコン画面に 「この操作はできません」と表示されます。)	
		0001	省エネ許可	
74	省エネ表示の消灯	0000	省エネの表示なし (リモコンに「省エネ」表示しません。)	
		0001	省エネの表示あり	
75	省エネ固定の設定	0000	省エネモード固定なし	
		0001	省エネ運転するに固定	
		0002	省エネ運転なしに固定	

同一冷媒系統の省エネ運転 (または通常運転) を固定したい場合に設定してください。

同一冷媒系統の最も若い室内ユニットに設定します。

優先リモコンの設定

省エネボタン操作に優先権をもたせたい場合

操作を優先したいリモコンのみ「省エネ」許可にして、それ以外のリモコンを「省エネ」禁止に変更します。

ワイヤードリモコン / RCS-SH80E, RCS-SH80B...別売品 詳細設定機能

・ 簡単設定項目

項目コード	項目	内容
01	フィルターサイン点灯時間の設定 (フィルター寿命)	高性能フィルター等の別売品をつけた時、室内ユニットのフィルター寿命時間の変更をします。
02	フィルター汚れ程度	フィルターの汚れが通常に比較して、はげしい場合は、フィルターサインの点灯時間を標準時間 (出荷時設定) の1/2に短縮する事ができます。
0A	リモコンセンサー用サーモディファレンシャル変更 (早くサーモONしたい時に変更します)	

・ 各機種種のフィルターサイン点灯時間

形式データ	形式	フィルターサイン点灯時間										
		標準		ロングライフ		超ロングライフ		高性能 65%		高性能 90%		差圧スイッチ
		標準	汚大	標準	汚大	標準	汚大	標準	汚大	標準	汚大	
0000	1方向天カセ	150	75	x	x	x	x	x	x	x	x	x
0001	4方向天カセ	x	x	2500	1250	5000	2500	2500	1250	x	x	x
0002	2方向天カセ	x	x	2500	1250	1万	5000	2500	1250	2500	1250	x
0003	高天井1方向	x	x	2500	1250	x	x	x	x	x	x	x
0004	ビルトインカセット	x	x	2500	1250	5000	2500	2500	1250	5000	2500	x
0005	ビルトインダクト	x	x	2500	1250	5000	2500	2500	1250	5000	2500	x
0006	天井埋込高静圧	x	x	2500	1250	x	x	2500	1250	5000	2500	x
	天井埋込 8,10 馬力	x	x	2500	1250	x	x	2500	1250	2500	1250	x
0007	天井吊	x	x	2500	1250	x	x	2500	1250	x	x	x
0008	壁掛	150	75	x	x	x	x	x	x	x	x	x
0009	厨房用	150	75	x	x	x	x	x	x	x	x	x
0010	ペリメータ床置	150	75	x	x	x	x	x	x	x	x	x
0011	ペリメータ床埋込	150	75	x	x	x	x	x	x	x	x	x
0012	4方向天カセ 10 馬力	x	x	2500	1250	x	x	x	x	x	x	x
0013	床置 (エスパ)	150	75	x	x	x	x	x	x	x	x	x
0014	壁ビルトイン	x	x	2500	1250	x	x	x	x	x	x	x
0015	床吹出し	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
0016	直膨コイル外気処理	x	x	x	x	x	x	2500	1250	x	x	x
0017	ハイフレッシュ	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
0028	床置形ダクト	150	75	2500	1250	x	x	2500	1250	2500	1250	x
0034	床置形プレナム (3 速)	150	75	2500	1250	x	x	2500	1250	2500	1250	x

- ・ x は対応するフィルターが無いことを示します。
- ・ **150** は、出荷時のフィルターサイン点灯時間を示します。
- ・ 汚大：「フィルター汚れ程度」の機能 (項目コード：**02**) で、**0001** を選択した時に設定されます。

ワイヤードリモコン / RCS-SH80E, RCS-SH80B...別売品 詳細設定機能

・詳細設定項目の内容説明

項目コード	項目	内容
10	形式	室内ユニットの不揮発性メモリをサービス時等で交換した時設定します。
11	室内ユニット能力	
12	系統(室外ユニット)アドレス	工場出荷時は、未定です。 据付け工事後、自動でアドレスセットを行わない場合、必ずセットしてください。
13	室内ユニットアドレス	
14	グループアドレス	
17	冷房時吸込み温度シフト	冷房・ドライ時の吸込み温度をシフトすることができます(ボディスーマ使用时に有効です)。サーモONしづらい時は、値を大きくします。
18	運転開始からの自動停止時間	室内ユニット運転開始から、自動停止を行う時間を5分単位で設定することができます。
1b	強制サーモON時間	据付時、もしくはサービス時に強制運転時間の通常5分を4分にしたい場合に設定します(エスパシオ機種のみ有効です)。
1C	冷房吹出し温度シフト	吹出し温度制御を行っている機種で、設定値をシフトすることができます(吹出温度制御機:床吹出し、壁ビルトイン、直膨コイル付外気処理ユニット、ハイフレッシュ)。
1d	暖房吹出し温度シフト	

実際の吹出温度制御値と室内ユニット工場出荷時の設定

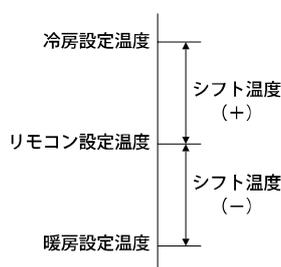
機種名	冷房制御	暖房制御	型式(10)	冷房シフト(1C)	暖房シフト(1D)	吹き出し制御(3A)	
天井ビルトインカセット形	12	50	4	0	0	する	
ビルトインオールダクト形	12	50	5	0	0		
天井埋込形	8PS未満	12	50	6	0		0
	8,10PS	12	50	6	0		0
床置形	8PS未満	12	50	13	0		0
	8,10PS(ダクト)	12	50	28	0		0
	8,10PS(プレナム)	12	50	34	0		0
壁ビルトイン	15	40	14	0	0		
床吹出しパッケージ	15	40	15	0	0		
直膨コイル付外気処理ユニット	12	40	16	0	0		
ハイフレッシュ	床置き	18	22	17	0		0
	天埋5PS	18	26	17	0		4
	天埋8PS	18	23	17	0		1
	天埋10PS	18	24	17	0		2
冷温風同時取出し	15	40	18	0	0		
その他機種(4方向カセット、2方向ダクト、天吊など)	15	40	—	0	0	しない	

機種別吹出し温度(出荷時)に対するシフト幅の制限

(暖房)		
	上限	下限
壁ビルトイン	6	-5
床吹きだし		
天埋8.10馬力		
床置8.10馬力	6	-5
直膨コイル付		
ハイフレッシュ(床置、天埋)	6	-5
(冷房)		
	上限	下限
壁ビルトイン	6	-3
床吹きだし		
天埋8.10馬力		
床置8.10馬力	9	0
直膨コイル付		
ハイフレッシュ(床置、天埋)	6	-3

この範囲内で設定してください。

項目コード	項目	内容
1E	冷暖自動モード時の冷暖切換、温度の変更	「冷暖自動」は室温とリモコン設定温度との差により、自動的に運転モードを選択します。暖房、冷房設定温度は、リモコン設定温度に対してシフト温度を設けています(下記参照)。



	変更可能なシフト温度
壁ビルトイン床吹出し	±1~3
ハイフレッシュ直膨コイル付	±4~7
標準室内ユニット	±1~2

ワイヤードリモコン / RCS-SH80E, RCS-SH80B...別売品 詳細設定機能

項目コード	項目	内容
1 F (上限値) 2 0 (下限値)	リモコン設定温度範囲の変更	モード毎に、リモコンや集中機器から設定する温度範囲 (上限、下限) を変更できます。 上限値 \geq 下限値で設定してください。 設定温度を一点で使用する場合は、上限値=下限値としてください。
2 1 (上限値) 2 2 (下限値)		
2 3 (上限値) 2 4 (下限値)		
2 5 (上限値) 2 6 (下限値)		
2 9		
2 9	熱交換器温度を無視した加湿器運転	暖房運転時の加湿器は、加湿に適した熱交換器温度で運転していますが、加湿器を多く運転したい場合の方法として、この条件を無視した運転をする時設定します。
2 A	FILTER入力切換	FILTER入力を使用用途によって切換えることができます。
2 C	室内電子制御弁有無	室内ユニットの電子制御弁の有無を設定します。 出荷時は、室内ユニットに合わせた設定になっています。
2 E	T10 端子の入力切換	通常は、T10端子は出荷時HA端子として使用できるようになっていますが、切り忘れ防止用や火防入力用として使用する場合に設定します。
3 0	さがある	ワイヤードリモコンによって、別売の昇降グリルの操作を可能にします。 グループ制御の場合は一括または個別に操作できます。
3 1	リモコンから換気扇操作	システム内に全熱交換器や換気扇をつけ、ワイヤードリモコンで運転、停止ができます。室内ユニットの運転、停止と連動して換気扇が運転するほか、室内ユニットを運転しない場合でも、換気扇の運転が可能です。 無電圧A接点を外部入力信号として受けられる換気扇を使用してください。 グループ制御の場合は、一括での操作になり、個別には操作できません。
3 2	リモコンセンサーへの切換	ボディセンサーからリモコンセンサーに変更する時、設定します。 “リモコンセンサー”が表示されたことを確認してください。 リモコンセンサーのない機種は使用しないでください。 また、リモートセンサーを併用する場合も使用しないでください。
3 4	運転切換管理中表示の点灯	マルチで複数のリモコンを使用する時、冷暖の切換えが制限され、“運転切換管理中”の表示が出ます。 この表示を出さないようにする時使用します。 運転モード優先切換の項を参照してください。
3 5	ウィークリータイマー使用時の切り忘れ機能	リモコンにウィークリータイマーを接続した時の動作を切り換えます。 切り忘れ防止としても使用出来ます。この場合、ONした時変化はしませんが、ウィークリータイマーの入時刻を設定する必要があります。
3 C	冷風吹出し 熱交温度	暖房運転時、冷風吹出し防止制御の熱交温度制御点を変更できます。
3 d	送風出力切換	室内基板OPTION出力の送風取出しを使用用途により切換えることができます。
3 E	ドレンポンプ遅延運転時間	冷房停止時から、ドレンポンプを設定時間遅延運転します。
4 0	加湿器ドレンポンプ有無設定	加湿器とドレンポンプの設定を指定出来ます。
4 5	DCフラップ動作モード	フラップ動作を、ドラフト軽減モードに切り換えることができます。
4 6	DCフラップスイングモード	フラップ動作のスイング動作を指定出来ます。
5 d	DCファンタップ設定	DCファンの使用用途によりタップ設定を行います。 この時、設定データの変更も合わせて行います。
5 E	加湿器 ON 時間 (DCファンモーター搭載機種のみ有効)	加湿器運転中の、加湿器出力ON時間を設定できます。 加湿器運転中はON/OFF制御をしていますので、60秒インターバル中のON時間の設定が可能です。
5 F	繰返しタイマー時間の再設定	タイマー運転中に停止した後、運転した時、繰返しタイマーの時間設定を選択します。
6 0	タイマー機能変更禁止	現在のリモコン設定値に固定し、タイマー設定の変更を禁止します。
6 2	スマッジング制御	0000をセットするとスマッジング制御をやめます

ワイヤードリモコン / RCS-SH80E, RCS-SH80B...別売品 詳細設定機能

A形からのT10端子の1番2番の入力(運転/停止信号)の切換について
項目コード‘2E’の設定と室内コントロール基板上のジャンパ(JP1)により機能が切換えられます。

機能説明 項目コード‘2E’の設定
‘0000’設定(出荷時)
運転/停止入力 室内ユニット毎の制御システム 1-2.遠隔操作を参照してください。
‘0001’設定
A、ジャンパ(JP1)あり出荷時
室内ユニット毎の制御システム 1-3.切り忘れ防止制御も併せて参照してください。
ホテルなどの入退出時の**切り忘れ防止**として使用できます。
B、ジャンパ(JP1)なし
連続運転時に設定温度を変え、**省エネ効果が期待**できる設定となります。
設定温度を動作時に、冷房は上限、暖房は下限に変更します。
‘0002’設定
火防入力として使用します。

について(‘0001’設定)

通常ジャンパ(JP1)は、パルススタティック設定に使用しますが、ここでは、動作内容を変えるための入力として使用します。

工場出荷時は、ジャンパありになっています。

ジャンパなしにする場合は、室内コントロール基板上のJP1をニッパ等でカットしてください。

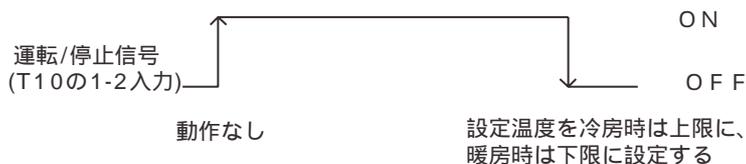
A、切り忘れ防止として使用するジャンパ(JP1)ありの動作

動作内容 運転 停止信号がONした時は手元を許可にします。
OFFした時は停止かつ集中1手元の運転停止が禁止となります。



B、省エネ効果が期待できるジャンパ(JP1)なしの動作

動作内容 運転/停止信号がONした時は、何も動作しません。
OFFした時は、設定温度を冷房時は上限に、暖房時は下限に設定します。
送風、冷暖自動の場合は、何も動作しません。

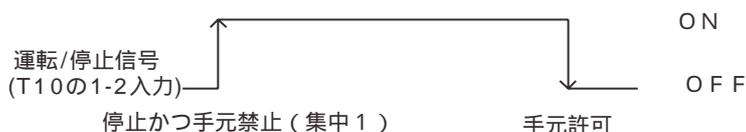


注意 必ず親機、子機ともに上下限温度を合わせてください。

について(‘0002’設定)

ジャンパ(JP1)設定は不要(無効)です。

動作内容 運転/停止信号がONした時は停止かつ集中1手元の運転停止が禁止となります。
OFFした時は手元を許可にします。



注意 この機能は、A形からの機能です。U形は火防未対応のため、U形が混在するシステム(B形やA形とU形が混在するなど)では、使用できません。

ワイヤードリモコン / RCS-SH80E, RCS-SH80B...別売品 詳細設定機能

DCファンモータータップの選択 (リモコンで設定する場合)

<手順> 停止中に行なってください。

点検 + セット + 取消 ボタンまたは 点検 + 換気 + セット / 取消 ボタンを同時に 4 秒間以上押します。

ユニット選択 ボタンを押すごとに、グループ制御内の室内ユニットNoを順次表示します。このとき、選択されている室内ユニットのみファンモーターが運転します。

温度設定 □ / □ ボタンで項目コード「5d」を指定します。

タイマー時間 □ / □ ボタンで設定データを変更します。設定データの内容は表 1 のようになっています。

セット ボタンまたは セット / 取消 ボタンを押します。(表示が点滅から点灯に変わればOK)

しゃ風材をご使用の場合は、 ~ と同様の手順で、項目コード「62」の設定データを「0000」に変更してください。選択している室内ユニットを変更したい場合は へ

点検 ボタンを押します。通常の停止状態になります。

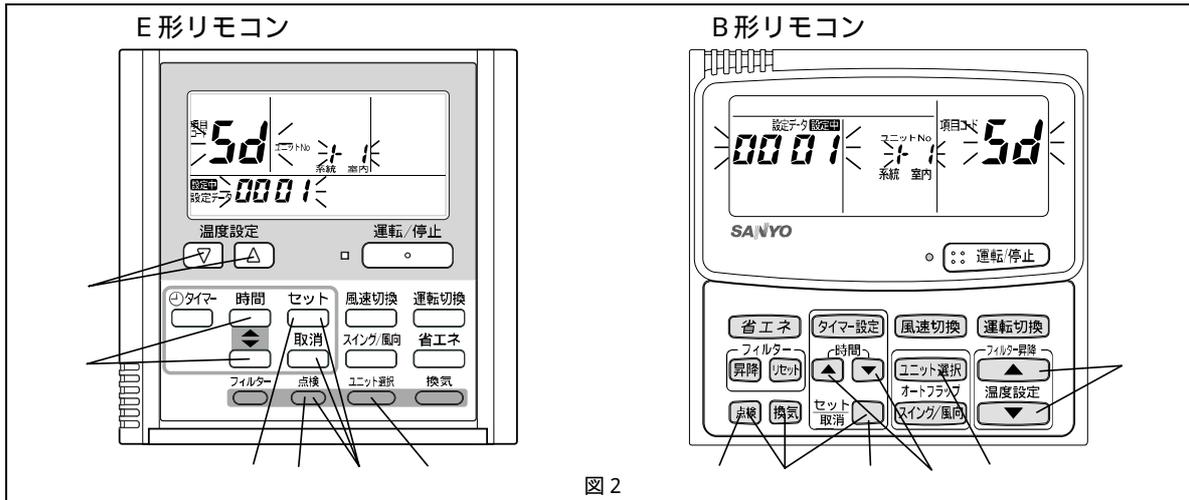


図 2

設定を行なわない場合、風量減少、露付の原因となります。

表 1 DC ファンモータータップ設定表 4方向天井カセット形

設定 No	リモコンの設定データ 項目コード 5d	使用用途 / 別売品名称
	0000	標準 (出荷設定)
(1)	0001	・高天井設定 1 (標準パネル時) ・超ロングライフフィルター ・オイルガードパネル ・昇降グリル付きオイルガードパネル ・アンモニア脱臭フィルター ・光再生脱臭フィルター
(3)	0003	・高天井設定 2 (標準パネル時) ・高所専用昇降グリル付き天井パネル ・高性能フィルター (JIS比色法90%) ・高性能フィルター (JIS比色法65%) ・空気清浄ユニット用光再生脱臭フィルター ・デオドラントフィルター ・空気清浄ユニット ・しゃ風材 (3方向吹出時) ・しゃ風材 (吐出ダクト接続時)
(6)	0006	・しゃ風材 (2方向吹出時)

表 2 DC ファンモータータップ設定表 天井吊形

設定 No	リモコンの設定データ 項目コード 5d	使用用途 / 別売品名称
	0000	標準 (出荷設定)
(1)	0001	・高天井設定 ・超ロングライフフィルター ・アンモニア脱臭フィルター (JIS比色法65%) ・光再生脱臭フィルター
(3)	0003	・高性能フィルター (JIS比色法65%) ・デオドラントフィルター (JIS比色法65%)

表 3 DC ファンモータータップ設定表 高天井形

設定 No	リモコンの設定データ 項目コード 5d	使用用途 / 別売品名称
	0000	標準 (出荷設定)
(1)	0001	高天井設定
(3)	0003	・吹出口グリル取り付け時 ・2方向下がり天井方式

表 4 DC ファンモータータップ設定表 1方向天井カセット

設定 No	リモコンの設定データ 項目コード 5d	使用用途 / 別売品名称
	0000	標準 (出荷設定)
(1)	0001	・光再生脱臭フィルター
(3)	0003	・デオドラントフィルター (JIS比色法65%) ・アンモニア脱臭フィルター (JIS比色法65%)

ワイヤードリモコン / RCS-SH80E, RCS-SH80B...別売品 詳細設定機能

DCファンモータータップの選択 (基板から設定する場合)
4方向カセット形

<手順> 停止中に行なってください。

電装ボックスの蓋を開き、室内コントロール基板を確認してください。(図3)

表1のDCファンモータータップ設定表で確認していただいた設定 No に応じて、別売品に付属の短絡コネクタ (2 P: 黄色) を室内コントロール基板の短絡ピンに接続してください。

設定 No (1) の場合 短絡コネクタを室内コントロール基板の短絡ピン TP1 (2 P: 赤色) に接続してください。

設定 No (3) の場合 短絡コネクタを室内コントロール基板の短絡ピン TP3 (2 P: 黄色) に接続してください。

設定 No (6) の場合 短絡コネクタを室内コントロール基板の短絡ピン TP6 (2 P: 白色) に接続してください。

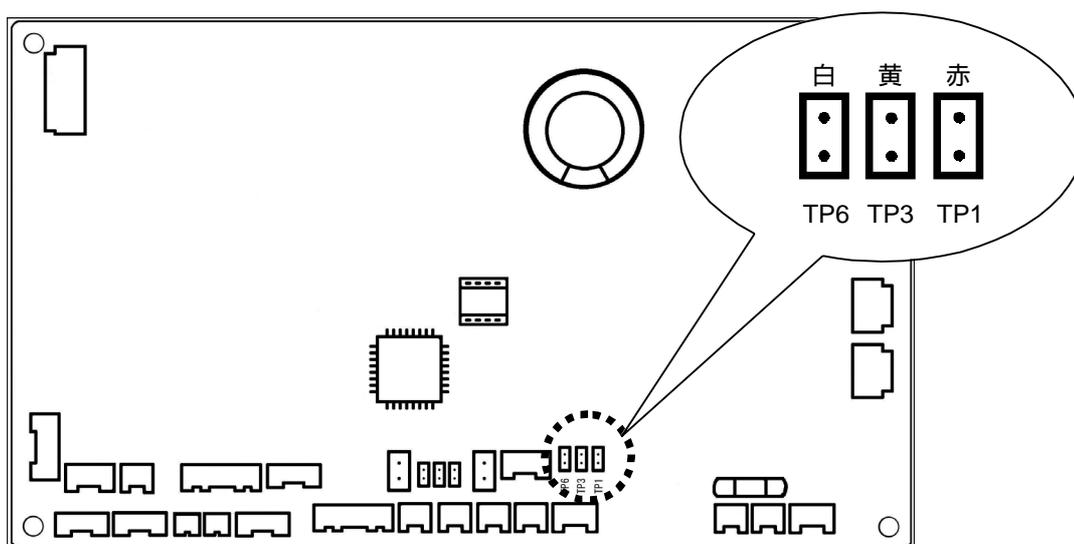


図3 室内コントロール基板

天井吊形

<手順> 停止中に行なってください。

電装ボックスの蓋を開き、室内コントロール基板を確認してください。(図3)

表1のDCファンモータータップ設定表で確認していただいた設定 No に応じて、別売品に付属の短絡コネクタ (2 P: 黄色) を室内コントロール基板の短絡ピンに接続してください。

設定 No (1) の場合 短絡コネクタを室内コントロール基板の短絡ピン TP1 (2 P: 赤色) に接続してください。

設定 No (3) の場合 短絡コネクタを室内コントロール基板の短絡ピン TP3 (2 P: 黄色) に接続してください。

高天井1方向天井カセット形

<手順> 以下の作業は必ず元電源をおとした状態で行なってください。

電装ボックスの蓋を開き、室内コントロール基板を確認してください。(図3)

表1のDCファンモータータップ設定表で確認していただいた設定 No に応じて、天井パネルに付属の短絡コネクタ (2 P: 黄色) を室内コントロール基板の短絡ピンに接続してください。

高天井設定でご使用になる場合

短絡コネクタを室内コントロール基板の短絡ピン TP1 (2 P: 赤色) に接続してください。

(別売品) 吹出口グリル取り付け (2方向下がり天井方式) でご使用になる場合

短絡コネクタを室内コントロール基板の短絡ピン TP3 (2 P: 黄色) に接続してください。

ワイヤードリモコン / RCS-SH80E, RCS-SH80B...別売品 詳細設定機能

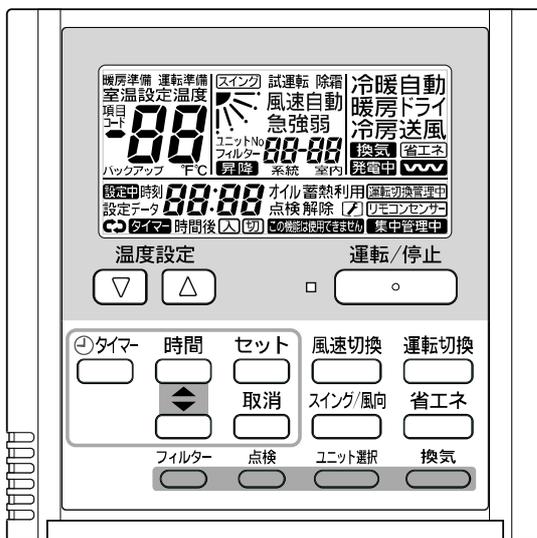
リモコンのサービス機能について

リモコンには、各種サービス機能があります。試運転、点検時等、必要に応じてご利用ください。

サービス機能一覧表

機能	機能概略	ボタン操作	復帰操作	ユニットの状態
試運転	強制サーモONで運転	[点検] ボタンを4秒以上押す	[点検] ボタンを押す	運転状態を維持
センサー温度表示	各種センサーの温度表示	E形リモコン: [点検] + [取消] B形リモコン: [点検] + [セット] [取消] □ ボタンを同時に4秒以上押す		
サービスチェック表示	警報履歴の表示	E形リモコン: [点検] + [セット] B形リモコン: [点検] + [タイマー設定] ボタンを同時に4秒以上押す (履歴の削除) (履歴の削除は E形リモコン: [取消] B形リモコン: [セット] [取消] □)		
簡単設定	フィルター寿命、運転モード優先、集中制御アドレス等の設定	[点検] + [換気] ボタンを同時に4秒以上押す	自動復帰	設定中のリモコンが接続されている室内ユニットが停止
詳細設定	システムアドレス、室内ユニットアドレス、集中制御アドレス等の設定	E形リモコン: [点検] + [セット] + [取消] B形リモコン: [点検] + [換気] + [セット] [取消] □ ボタンを同時に4秒以上押す		
自動アドレス	ワイヤードリモコンからの指示による自動アドレス	[点検] + タイマー時間 □ ボタンを同時に4秒以上押す	[点検] ボタンを押す	全システムが停止
アドレス変更	室内ユニットアドレスの変更	[点検] + タイマー時間 □ ボタンを同時に4秒以上押す		

E形リモコン



B形リモコン



試運転機能

強制サーモON状態にて運転させます。

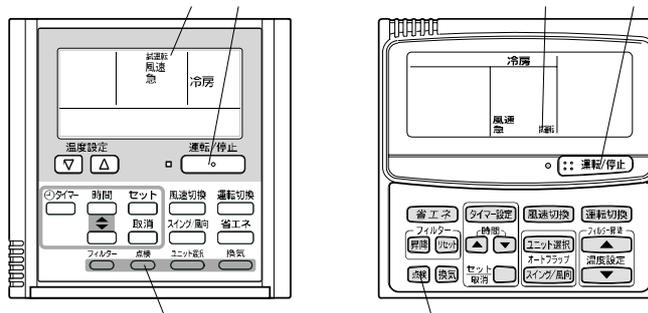
操作手順

点検 ボタンを4秒以上押し続けます。

リモコンの液晶表示部に「試運転」が表示されます。(図 - 1)

運転操作を行います。

点検 ボタンを押すと通常のリモコンに戻ります。



(図 - 1)

センサー温度表示機能(運転・停止に関係なく表示します。)

下記の確認方法により、リモコン、室内ユニット、室外ユニットの各センサー温度をリモコンに表示します。

確認方法の手順

[点検] + [取消] ボタンまたは [点検] + セット/取消 ボタンを同時に4秒以上押しつづけます。

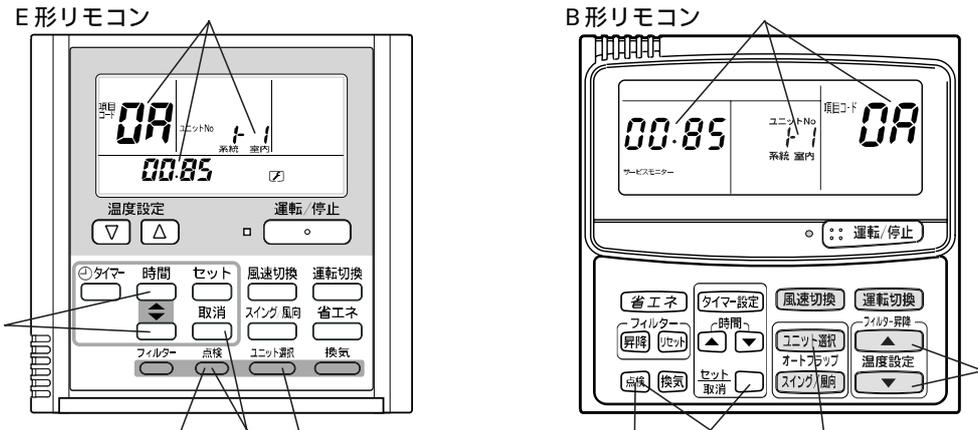
リモコンの液晶表示部に、ユニットNo.X-X(親機No.)、項目コードXX(センサーアドレス)、サービスモニター **00**X X(センサー温度)が表示されます。(下図参照)

温度設定 / ボタンを押して項目コードをモニターしたいセンサーアドレスに変更します。

(センサーアドレスとセンサーの種類の関連については下記のセンサー温度対照表を参照してください。)

グループ制御の時は [ユニット選択] ボタンを押してモニターしたいユニットに変更します。

[点検] ボタンを押すと通常のリモコンに戻ります。



(図 - 2): No.1 - 1ユニットの吐出温度85 の場合の表示例

注意 ・ 接続されていないユニットの温度表示は、“ - - - - ”となります。

通常運転中に、モニターモードに切替えた場合、液晶表示が変わるのは(図 - 2)に示す部分のみです。他の表示は通常運転中の表示のまま変わりません。

センサー温度対照表

室内ユニット側	
02	吸い込み温度
03	E1
04	E2
05	E3
06	吹き出し温度
07	吹き出し設定温度
08	室内ユニット電動弁開度

室外ユニット側	
0A	吐出温度1
0C	高圧センサー温度
0D	吸込み温度
0E	熱交液1
0F	熱交ガス1
11	外気温度
12	
13	検査用

ワイヤードリモコン / RCS-SH80E, RCS-SH80B...別売品 警報表示内容

1 リモコンスイッチの警報表示の内容

[:点灯 ☀:点滅 ●:消灯]

検出内容		ワイヤードリモコン表示	ワイヤレスリモコン受信部表示	
シリアル通信異常・誤設定	リモコンが、室内ユニットからの信号の異常を検出	シリアル信号の受信不良 (グループ制御の場合は親機からの信号) 室外システムアドレス、室内ユニットアドレス、室内ユニットの個別/親/子設定が未定 (自動アドレス未了) シリアル信号の送信不良	< E01 > 運転ランプの点滅 運転 ☀ タイマー ● 暖房準備 ●	
	室内ユニットがリモコンおよび集中制御機器からのシリアル信号の受信不良	< E02 >		
	室内ユニットが室外ユニットからの信号の異常を検出	・シリアル信号の受信不良 ・電源ON時に接続台数と設定台数の不一致 (システムアドレスが「0」以外の場合) ・同一冷媒系統室内ユニットのグループ配線不良 (但し、自動アドレス直後のリモコン操作時)	E04	暖房準備ランプの点滅 運転 ● タイマー ● 暖房準備 ☀
	室外ユニットが室内ユニットからの信号の異常を検出	・シリアル信号の受信不良 ・電源ON中に信号を送信しない 室内ユニットが発生	E06	
	設定不良	室内ユニットアドレスの重複	< E08 >	
		リモコン親設定の重複	< E09 >	運転ランプの点滅 運転 ☀ タイマー ● 暖房準備 ●
	設定不良	自動アドレス開始禁止 自動アドレス開始時にAPピンが短絡されている	E12	運転 ● タイマー ● 暖房準備 ●
	グループ制御配線の室内ユニット通信異常	室内親機が室内子機からのシリアル信号の受信不良	E18	
	・自動アドレス設定中に接続台数と設定台数の不一致	室内ユニット接続台数が設定台数より少ない	E15	暖房準備ランプの点滅
		室内ユニット接続台数が設定台数より多い	E16	
自動アドレス中室内ユニット無し		E20		
室外親機が、室外他号機からのシリアル信号受信不良		E24		
室外ユニットアドレスの重複		E25	運転 ● タイマー ● 暖房準備 ☀	
室外台数不一致		E26		
室外他号機が、室外親機からのシリアル信号受信不良		E29		
室外ユニットシリアル送信不良		E30		
設定不良		接続された室内ユニットがマルチ用ではない	< L02 >	運転ランプと暖房準備ランプが同時に点滅 運転 ☀ タイマー ● 暖房準備 ☀
		グループ制御の室内ユニットの親機重複	< L03 >	
	室内ユニット優先重複(優先室内ユニット用)	L05		
	室内ユニット優先重複(優先でない室内ユニット用)と室外ユニット	L06		
	個別制御の室内ユニットにグループ制御配線あり	L07		
	室内ユニットアドレス未設定	L08		
	室内ユニット能力未設定	< L09 >		
	室外ユニットの機種不一致	L17		
	室外システムアドレスの設定重複	L04		
	室外ユニット能力未設定	L10		
サーミスタ異常	室内ユニット	熱交温度センサー E1	運転ランプとタイマーランプが交互に点滅 運転 ☀ タイマー ☀ 暖房準備 ●	
		熱交温度センサー E3		
		吸込温度センサー		
		吹出し温度センサー		
	室外ユニット	圧縮機1(INV)吐出温度センサー	F04	運転ランプとタイマーランプが交互に点滅 運転 ☀ タイマー ☀ 暖房準備 ●
		外気温度センサー	F08	
		室外熱交換器1液(出口)温度センサー	F07	
		室外熱交換器1ガス(入口)温度センサー	F06	
		圧縮機入口温度センサー	F12	
		高圧センサー	F16	

ワイヤードリモコン / RCS-SH80E, RCS-SH80B...別売品 警報表示内容

[:点灯 ☀:点滅 ●:消灯]

検出内容		ワイヤードリモコン表示	ワイヤレスリモコン受信部表示	
天井パネル接続不良		< P09 >		
保護装置	室内ユニット保護	送風機保護サーモ	< P01 >	
		フロートスイッチ	< P10 >	
		ファンインバーター保護機能動作	< P12 >	
		O2センサー動作	P14	
	室外ユニット保護	圧縮機1(INV)吐出温度異常	P03	
		高圧スイッチ	P04	
		逆相(欠相)検知	P05	
		DCCT, ACCT過電流(圧縮機80Hz未満)	P16	
		室外送風機異常	P22	
		DCCT, ACCT過電流(80Hz以上)	P26	
圧縮機線欠相、DCCT不良などによる始動不良(INVコンプ起動不良)		P29		
室内コントロール基板上の不揮発性メモリ(EEPROM)不良		F29	運転ランプと タイマーランプが同時に点滅 運転 タイマー 暖房準備 ☀ ☀ ●	
室外ユニット不揮発性メモリ(EEPROM)異常		F31	運転ランプと タイマーランプが同時に点滅 運転 タイマー 暖房準備 ☀ ☀	
保護装置	圧縮機ON時に電流検出なし	圧縮機1(INV)	H03	タイマーランプの点滅 運転 タイマー 暖房準備 ● ☀ ●
	室外ユニット保護	HIC異常警報	H31	● ☀ ●

< >の警報表示の場合：他の室内ユニットの運転に影響しません。

の警報表示の場合：場合により、他の室内ユニットの運転に影響があります。

ワイヤードリモコン / RCS-SH80E, RCS-SH80B...別売品 警報表示内容

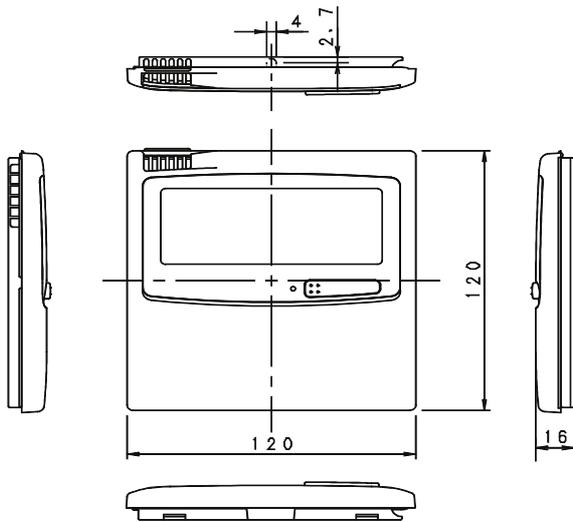
2. 室外コントロール基板上のLED表示

【 ○ : 点灯 ☼ : 点滅 ● : 消灯 】

LED赤		表示内容
1	2	
○	○	電源投入後(自動アドレス中ではない)、自分の系統の室内ユニットと全く通信ができない。
(同時点灯)		
●	○	電源投入後(自動アドレス中ではない)、自分の系統の室内ユニットを1台以上認識しているが、室内ユニット台数が設定台数と一致していない。
(消灯)	(点灯)	
●	●	自動アドレス正常終了。(電源投入後(自動アドレス中ではない)、自分の系統で接続確認された室内ユニット台数と設定台数が一致し、定期通信を行っている。)
(同時消灯)		
☼	☼	自動アドレス中。
(交互点滅)		
☼	☼	自動アドレス時、室内ユニット台数が設定台数と一致していない。
(同時点滅)		
☼	☼	警報を表示 LED1がM回点滅後、LED2がN回点滅。これを繰り返す。 M=2回:P警報、3回:H警報、4回:E警報、5回:F警報、6回:L警報 N=警報番号の数 例)LED1が2回点滅後、LED2が17回点滅。これを繰り返す。 警報は“P17”となる。
(交互点滅)		

ワイヤードリモコン / RCS-SH80B...別売品 機能と操作

外形寸法図



お願い 配線を埋込される場合は、JIS-C8340 1個用スイッチボックス (カバーなし) または、2個用スイッチボックス (カバーなし) を現地手配し、埋込んでください。

名称と機能

各部のなまえとはたらき

リモコン (別売品)
(RCS-SH80B)

このリモコン1台で、室内ユニットを最多9台まで運転することができます。
一度運転内容を設定すると、その後は運転/停止ボタンを押すだけでご使用になります。
1方向、ビルトイン/カセット、オールダクト、廚房用シリーズは表示部にフラップ位置が表示されません。

リモコンセンサー
通常は室内ユニットの温度センサーが温度を感知していますが、リモコン周辺の温度を感知させることもできます。詳しくはお買いあげの販売店にご相談ください。
(グループ制御時は設定しないでください。)

運転ランプ
運転中は点灯します。異常時、保護装置動作中は点滅します。

運転/停止ボタン
手元電源スイッチを最初に入れたとき、リモコンの表示部に [電源] が点滅します。この表示中は自動機種確認中ですので [電源] が消えた後リモコンの操作を行ってください。
このページ以降では、リモコンのボタン名はすべて「ボタン」を省略して表示しています。例：運転/停止ボタン [運転/停止]

風速切換ボタン

タイマー設定ボタン
タイマー設定時に使用します。
(☞ 9 ページ)

省エネボタン
運転中にボタンを押すとリモコンの表示部に [省エネ] が表示され、省エネ運転を開始します。もう一度ボタンを押すと表示は消え、通常の運転になります。
(☞ 20 ページ)

フィルターリセットボタン
フィルターサインを消灯させるときに使用します。「フィルター」が表示されたときはフィルター掃除後、ボタンを押してください。

フィルター昇降ボタン
別売の昇降グリルを接続したときに使用します。
(☞ 10 ページ)

点検ボタン
サービス時に使用します。
通常は使用しないでください。

換気ボタン
市販の換気扇等を接続したときに使用します。換気ボタンを押すと換気扇が運転、停止します。エアコンを運転、停止したときは、換気扇も同時に運転、停止します。(換気扇が運転中はリモコンの表示部に [換気] が表示されます。)
換気ボタンを押したとき、リモコンの表示部に [換気] が表示された場合は換気扇が接続されていません。

オートフラップボタン
[ユニット選択] 1台のリモコンで室内ユニットを複数台運転している場合、風向調節時や昇降グリルを操作時にユニットを選択します。
[風速/風向] 自動スイングやフラップの角度を設定します。
4方向・2方向・高天1方向・天井・壁掛形のみ

リモコンセンサー

運転ランプ

運転/停止ボタン

風速切換ボタン

タイマー設定ボタン

省エネボタン

フィルターリセットボタン

フィルター昇降ボタン

点検ボタン

換気ボタン

オートフラップボタン

運転切換ボタン
運転モードを切り換えるときに押します。

温度設定ボタン
設定温度を1 ずつ上げます。
設定温度を1 ずつ下げます。
また、別売の昇降グリルがあるグリル/天井パネルを接続し、操作するとき使用します。
(☞ 10 ページ)

操作部 (上の図はふたを開けた状態を示しています。)

表示部 (液晶部の表示は、説明用のもので実際とは異なります。)

ワイヤードリモコン / RCS-SH80B...別売品 機能と操作

運転のしかた

冷暖自動、暖房、ドライ、冷房、送風

《表示部の表示は4方向天井カセット形 (SPW-SXRPシリーズ) を示します。》



- 電源** 手元電源スイッチを運転開始の5時間以上前に入れてください。
- 1** **運転/停止** を押します。
- 2** **運転切換** を押して、冷暖自動、暖房、ドライ、冷房、送風のいずれかにします。(ドライ運転(※20ページ))
- 3** **風速切換** を押して、お好みの風速にします。自動にすると、風速は自動的に切り替わります。(送風時は自動になりません。)
- 4** **温度設定** (▲▼) を押して、お好みの温度にします。

	上 限	下 限
冷 暖 自 動	27	17
暖 房	30	16
ド ラ イ ・ 冷 房	30	18

送風時は温度設定ができません。
- 停止** **運転/停止** を押します。
リモコンで停止した場合、室外ユニットの圧縮機が停止しても、室外ユニットファンは、しばらく運転するときがあります。

機種によって、運転開始から設定風速に到達するまでに、約10秒かかることがあります。故障ではありません。
暖房時、「風速」弱で運転して暖まりが良くない場合は風速を「急」に「強」に切り換えてみてください。
温度センサーが感じる温度は室内ユニット吸込口付近の温度ですので、据付状態により室温とは多少異なります。設定数値は室温のめやすとしてください。

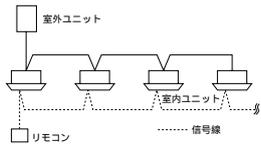
冷暖自動について

設定温度と室温の差によって、暖房、冷房運転を自動的にに行います。同一冷暖系統内の全室内ユニットが1つのグループ制御になっているときに行えます。

複数台の同時運転について (グループ制御)

グループ制御は、一つの広い部屋を複数台のエアコンで空調する場合に適しています。

1台のリモコンで室内ユニット最多8台まで操作できます。風向調節、フィルター昇降を除く設定はすべての室内ユニットが同じ設定となります。(※10、11ページ)
温度センサーは室内ユニット側を使用します。



運転のしかた

タイマー運転のしかた

運転中にタイマー設定を行ってください。

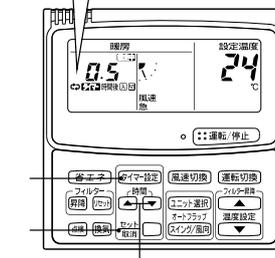
こんなときにお使いください	表示部
設定した時間にエアコンを停止させたいとき	切タイマー 切
毎回、設定した時間にエアコンを停止させたいとき	くり返し切タイマー くり返し切
設定した時間にエアコンを運転させたいとき	入タイマー 入

タイマー時間について

- ▲ を押すごとに設定時間を0.5時間(30分)ずつふやします。上限は72.0時間です。
- ▼ を押すごとに設定時間を0.5時間(30分)ずつへらします。下限は0.5時間です。

タイマーの表示について

[タイマー設定] を押すごとに次のように切り替わります。



使用例

切タイマー運転のしかた

(例) 30分後に運転を停止させたいとき

- [タイマー設定] を1回押すとリモコンに [切] が表示されます。
- [設定中] と時間が点滅します。
- 時間の ▲ ▼ を押して時間を0.5に合わせます。
- [セット/取消] を押します。
- [設定中] が消えて時間が点灯します。

くり返し切タイマー運転のしかた

(例) 毎回2時間30分後に運転を停止させたいとき

- [タイマー設定] を2回押すとリモコンに [くり返し切] と [切] が表示されます。
- [設定中] と時間が点滅します。
- 時間の ▲ ▼ を押して時間を2.5に合わせます。
- [セット/取消] を押します。
- [設定中] が消えて時間が点灯します。
- 切タイマーがはたらき2.5時間後に運転が停止します。再び、[運転/停止] を押して運転させると、2.5時間後に運転が停止します。

入タイマー運転のしかた

(例) 8時間後に運転をさせたいとき

- [タイマー設定] を3回押すとリモコンに [入] が表示されます。
- [設定中] と時間が点滅します。
- 時間の ▲ ▼ を押して時間を8.0に合わせます。
- [セット/取消] を押します。
- [設定中] と運転表示が消えて時間が点灯します。

タイマー運転中止のしかた

[セット/取消] をもう一度押します。タイマー表示が消えます。

昇降グリルの操作方法

(別売の昇降グリルを接続してある場合)

昇降グリルの操作(下降・停止・上昇)を行うとき、操作ボタンを押してから、昇降グリルが下降・停止・上昇するまで数秒、時間がかかります。昇降グリルについての詳しい説明は、昇降グリルに付属されている取扱説明書をご覧ください。

- [フィルター昇降] を4秒以上押すとリモコンに「フィルター昇降」が点滅します。(室内ユニットの運転は停止します。)
- この操作はできません が表示されたとき、昇降グリルは接続されていません。

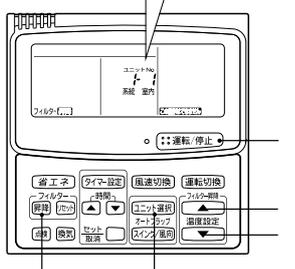
- 下降させるとき**
フィルター昇降 (温度設定) ▼ を押してください。
昇降グリルは、ゆっくりと降りてきます。障害物に当たったとき、昇降グリルは停止します。

- 1台のリモコンで室内ユニットを複数台運転している場合(グループ制御) リモコンに「ユニットNo」が表示されますので、[ユニット選択] を押して、操作する室内ユニットを選択してください。(詳細は下図を参照してください。)

- 停止させるとき**
[運転/停止] を押してください。
昇降グリルの下降、上昇が停止します。停止を押さないうで下げていくと、自動的に停止します。
下降中または上昇中に次の操作を行うときは必ず、一度停止をしてから行ってください。
昇降グリルの高さは変更することができます。変更したい場合は、お買いあげの販売店にご相談ください。

- ユニット選択について**
[ユニット選択] を押すごとに次のように切り替わります。
(例) 室外ユニット1台に室内ユニット4台接続ユニットは室外ユニット・室内ユニットを示します。

- 上昇させるとき**
フィルター昇降 (温度設定) ▲ を押してください。
昇降グリルが上昇します。昇降グリルが天井パネルに、きちんと取まると数秒後にモーターが停止します。
モーターが停止したことを確認してください。



- [フィルター昇降] を4秒以上押すとリモコンの表示が消えます。
昇降グリルが動作中に [フィルター昇降] を押すと昇降グリルは停止して、リモコンの表示が消えます。再度、昇降グリルを動かしたいときは、1に戻ってください。

ワイヤードリモコン / RCS-SH80B...別売品 施工

リモコンスイッチ付属品

番号	付属部品	個数	番号	付属部品	個数
①	リモコンスイッチ (配線200mm付属)	1	④	スペーサー	2
②	小ネジ M4×25	2	⑤	ワイヤージョイント	2
③	木ネジ	2	⑥	据付工事説明書	1

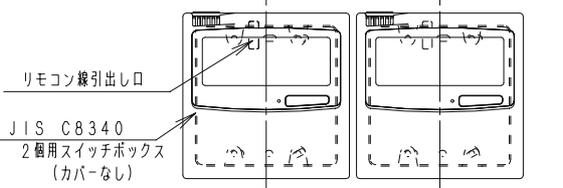
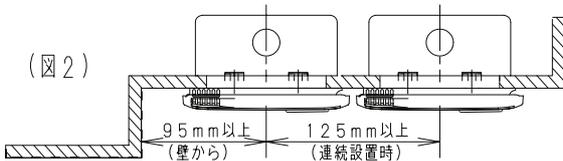
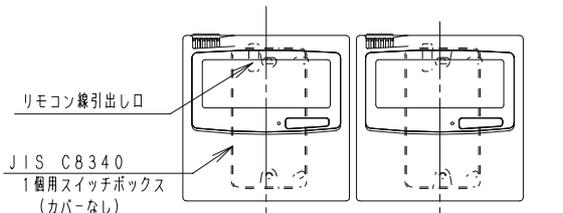
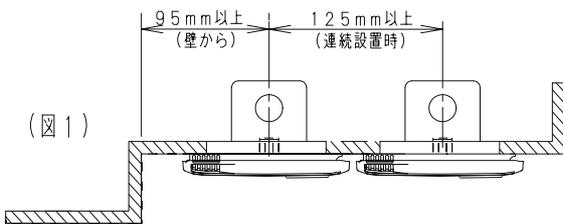
リモコンスイッチの設置方法のお願い

設置場所

- リモコンの取付け高さは、床面より1~1.5mの範囲内にして、室内の平均的温度を感じる場所に設置してください。
- 直射日光や直接外気が当たる窓際等への設置はしないでください。
- 室内の空気の流れから外れた物かげや物の裏側等に設置しないでください。
- このリモコンは防湿・防滴仕様ではありませんので、冷凍・冷蔵庫内には設置しないでください。
- リモコンは、必ず壁面等に垂直に設置してください。

連続設置の場合の取付方法

リモコンスイッチを壁面に取付ける場合は、図1・図2の取付け方法を守ってください。



室温センサーの切替え方法

室温センサーは、室内ユニットとリモコンスイッチに内蔵されています。室温センサーは、どちらか一方で操作します。通常は室内ユニット側に設定されていますが、リモコン側へ切り替えるには以下の手順で設定します。

- ① **点検** + **セット** + **取消** ボタンを4秒以上押しします。
注) 最初に表示されるユニットNoはグループ制御の親機の室内機アドレスです。
注) **ユニット選択** ボタンを押さないでください。
- ② 温度設定 ▲ / ▼ ボタンで、項目コード 32 を指定します。
- ③ タイマー時間 ▲ / ▼ ボタンで、設定データを0000から0001に変更します。
- ④ **セット** ボタンを押します。(表示が点滅から点灯に変わればOK)
- ⑤ **点検** ボタンを押します。
通常の停止状態になります。この時、液晶表示部には「室温」*と表示されます。
注1) 2リモコン制御の時は、親リモコン/子リモコンのどちらからでも設定できますが、リモコンセンサーになるのは親リモコンです。
注2) グループ制御時はグループアドレスが親機の室内ユニットに設定しないとリモコンセンサーが動きません。
注3) リモートセンサーとリモコンスイッチを併用する場合はリモコンスイッチのリモコンセンサーは使用しないでください。

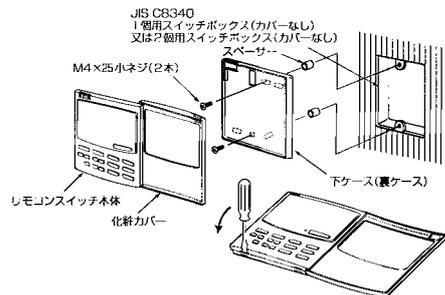
換気扇との接続について

室内コントロール基板上の換気扇出力 (FAN DRIVE : 2P (白), DC12V) (注) で市販の換気扇等を運転する場合は、**換気** ボタンによって操作可能にする、設定変更を行ってください。

- ① **点検** + **セット** + **取消** ボタンを4秒以上押しします。
注) 最初に表示されるユニットNoはグループ制御の親機の室内機アドレスです。
注) **ユニット選択** ボタンを押さないでください。
- ② 温度設定 ▲ / ▼ ボタンで、項目コード 31 を指定します。
- ③ タイマー時間 ▲ / ▼ ボタンで、設定データを0000から0001に変更します。
- ④ **セット** ボタンを押します。(表示が点滅から点灯に変わればOK)
- ⑤ **点検** ボタンを押します。
通常の停止状態になります。**換気** ボタンを押して、液晶表示部に「換気」と表示されることを確認してください。
(注) 信号を無電圧A接点に変換する専用アダプタ (別売品) が必要になります。

リモコンスイッチの取り付けかた

- 〈注1〉 リモコン配線は、電源配線などといっしょにより合わせたり、同一金属管内に収納しますと、誤動作の原因となりますので避けてください。
 - 〈注2〉 リモコンスイッチは、ノイズの発生源から離して据付けてください。
 - 〈注3〉 ユニット電源にノイズを誘導している場合は、ノイズフィルタを取り付ける等の処置が必要です。
- **リモコンスイッチを埋込型としてご使用の場合は**、あらかじめ現地で壁内に埋込まれた下図に示すJISボックス (現地手配) に取り付けてください。

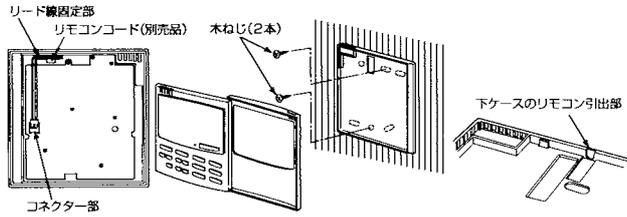


- ① リモコン本体の扉を開くと見えるリモコン本体下側の溝にマイナスドライバー等を押こんであげ、裏ケースを外してください。
- ② リモコンスイッチ裏ケースを付属のM4小ネジ(2本)を使用して固定します。なお、取り付ける前に使用する JIS BOX に対応するビス用穴をドライバー等で押しあけてください。
固定のときは、スペーサーを使用し、あまり強く締めないでください。リモコンスイッチが壁に密着しないときは、スペーサーを切って調整してください。
- ③ リモコン配線(2芯)を、リモコン本体からの電線と接続してください。(リモコンスイッチの配線のしかたの項を参照してください。)
リモコンの配線は、室内ユニットの端子番号を確認の上、誤配線のないよう接続してください。(AC 200Vを印加するとこわれます。)

ワイヤードリモコン / RCS-SH80B...別売品 施工

④リモコンスイッチ本体を裏ケースのツメに合わせ、はめ込み、取り付けてください。

●**露出型としてご使用の場合は**、リモコンスイッチが固定できる壁面に取り付けてください。



①リモコンスイッチ本体と裏ケースのはずし方及び取り付け方→埋込型としてご使用の場合の項を参照してください。

②リモコンスイッチ本体のリード線固定部に巻き付けてあるリード線を外し、コネクター部を外してリモコンコード (別売品) をリモコンスイッチ本体のコネクター部に接続してください。リモコンコード (別売品) を溝に入れて整形後、リード線固定部に巻き付けてください。

なお、リモコン配線は、下ケース (中央上部の肉薄部) をニッパー等で切り欠き、この部分より出してください。 (図-A)

(リモコンスイッチの配線のしかたの項を参照してください。)

リモコンの配線は、室内ユニットの端子番号を確認の上、誤配線のないように接続してください。 (AC 200V を印加するとこわれます。)

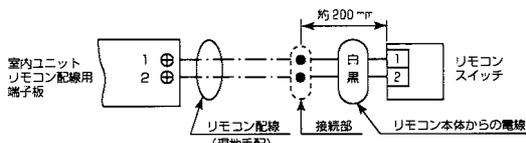
③リモコン本体を木ネジ (2本) を使用して固定します。

④リモコンコードはコードクリップ (別売リモコンコード付属品) を使用して壁面に固定してください。

リモコンスイッチの配線のしかた

埋込型としてご使用の場合

●接続図

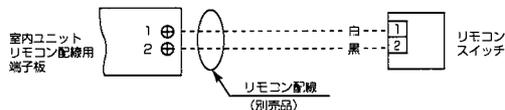


●配線は 0.5mm² ~ 2mm² を使用します。

付属のワイヤージョイント (白色、2個) リモコン本体からの電線 ワイヤージョイント CE-1 (白圧)	①接続する電線の被覆を約 14mm むきます。 ②2本の電線をより合わせてワイヤージョイントにて、圧着接続します。 ③専用圧着工具を使用しない場合、または、ハンダ付接続の場合は、絶縁テープにて絶縁処理をしてください。
--	--

露出型としてご使用の場合

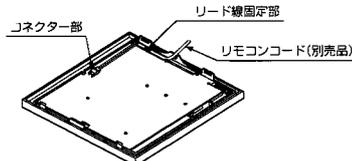
●接続図



●リモコン配線は、リモコンコード (別売品) を使用します。

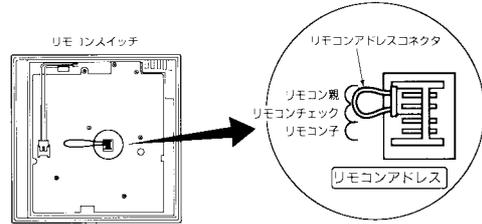
①リモコンスイッチ本体のリード線固定部に巻き付けてあるリード線を外し、コネクター部を外してリモコンコード (別売品) をリモコンスイッチ本体のコネクター部に接続してください。リモコンコード (別売品) を溝に入れて整形後、リード線固定部に巻き付けてください。

②リモコンコード (別売品) を使用の場合にはリモコンコードに添付されている据付工事説明書を参照してください。



リモコンスイッチを複数個設置される場合のお願い

この2リモコン制御は、1台もしくは複数台のユニットを、複数個のリモコンで操作するものです。(最大2個まで設置可能です。)



●設置の方法

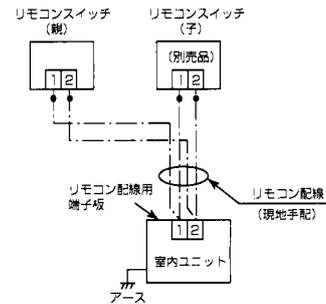
この制御を行う時は、次の手順にて設置をしてください。

- ①複数個設置した中の1個は親リモコンとしてください。(工場出荷状態)
- ②その他のリモコンは、リモコンスイッチ基板上的リモコンアドレスコネクタを親→子にさしかえてください。
この状態にて子リモコンとして機能します。

●基本配線図

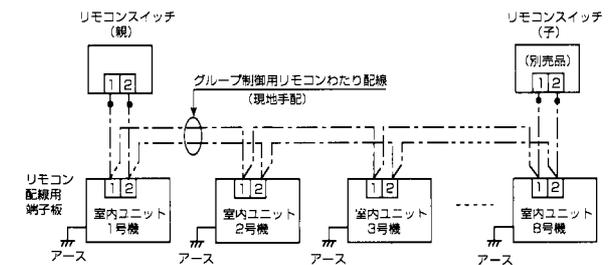
注：配線は誤配線のないように接続してください。
(誤配線するとこわれます。)

●室内ユニット1台を、リモコン2ヶ所設置にて操作する場合。



●複数台グループ制御を、リモコン2ヶ所にて操作する場合。

※親、子リモコンはいずれの室内ユニットに取り付けても動作します。



リモコン試運転設定

①リモコンの [点検] ボタンを4秒以上押し液晶表示部に「試運転」と表示されてから、[運転/停止] キーを押してください。

●試運転中は液晶表示部に「試運転」と表示されます。

●「試運転」の位置では温度調節はできません。

機械に無理がかかりますので試運転時以外は使用しないでください。

②「試運転」は暖房、冷房、送風のいずれかの運転モードでご使用ください。
(注) 電源投入後、および運転停止後約3分間は室外ユニットは運転しません。

③試運転終了後は再度 [点検] ボタンを押して液晶表示部の「試運転」消灯を確認してください。

(このリモコンは連続試運転を防止するために、60分タイマ解除機能となっています。)